

2021年8月20日  
株式会社ロイヤリティ マーケティング

## SBI証券とロイヤリティ マーケティングが提携 Ponta ポイントが取引実績などに応じてたまる！投資信託でつかえる！

共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」）は、株式会社 SBI証券（本社：東京都港区、代表取締役社長：高村 正人、以下「SBI証券」）とポイントサービスに関して提携しましたので、お知らせいたします。2021年11月から、SBI証券の投資信託などの取引において Ponta サービスを開始します。



お客様は、2021年11月から、SBI証券のポイントサービスで Ponta をメインポイントに設定することで、対象となる取引やサービスの利用に応じて、Ponta ポイントをためられます。また、投資信託の買付の際に Ponta ポイントをつかえるようになります。

LM が運営する「Ponta」は、2010年3月からサービスを開始し、1億人以上の会員数を有する共通ポイントサービスです。日常消費から生活インフラ、ネットサービスを含め、全国の約25万店舗でご利用いただけます。LM は、このたびの提携で、お客様により利便性高く Ponta をご利用いただく機会を提供します。

### ■サービス概要

・ Ponta ポイントがたまるサービス

国内株式現物取引 (国内株式手数料マイレージ)	スタンダードプランおよび現物 PTS 取引の月間手数料の 1.1%相当の Ponta ポイント
投資信託取引 (投信マイレージ)	対象投資信託の月間平均保有額につき、 1,000万円未満：年率 0.1%相当の Ponta ポイント 1,000万円以上：年率 0.2%相当の Ponta ポイント ※一部のファンドは 0.1%未満の加算率となります
金・プラチナ取引 (金・プラチナ・銀マイレージ)	スポット取引および積立買付の月間合計手数料の 1.0%相 当の Ponta ポイント
新規口座開設	一律 100Ponta ポイント
国内株式入庫	1回の移管入庫につき 100Ponta ポイント

※金融商品仲介業者経由で SBI証券の口座開設をされたお客様は、一部対象外となる場合があります

## ・Ponta ポイントがつかえるサービス「Ponta ポイント投資」

概要	投資信託の買付に Ponta ポイントを利用可能 (買付代金の全額または一部)
対象サービス	金額指定の買付 ※積立買付、口数買付、ジュニア NISA 口座における買付は対象外
ポイント利用単位	1Ponta ポイント 1 円相当 ・利用上限：なし ・利用下限：最低 1Ponta ポイントから利用可能

以上